

(溶解度パラメーター)

SP値 基礎・応用と計算方法

●発行 2005年3月 ●体裁 B5判 118ページ ●定価 28,600円(税込(消費税10%))

執筆者(敬称略) 関西大学 工学部 化学工学科 教授 工学博士 山本 秀樹

- <SP値>の草分け、関西大学 山本秀樹氏が業界初の資料集を執筆!
- 基礎から完全解説!
- SP値の評価・測定法!
- 高分子ポリマーのSP値!
- Hildebrand, HansenのSP値も定義からしっかり学べる!
- ★SP値データ集付

第1章 溶解平衡の基礎知識

1. 物質の溶解現象と溶解度
2. 液体の種類
3. 溶解度に関係した溶液モデルの種類
4. 溶解度に寄与する因子
5. 溶解度パラメーターの推算に利用できる液体の一般通性

第2章 溶解度の測定法

1. 溶解度測定に与える因子
2. 気体の溶解度
3. 固体の溶解度
4. 液体の相互溶解度
5. 溶解度の測定装置

第3章 溶解度パラメーターの基礎と応用

1. Hildebrandの溶解度パラメーターと溶液の熱力学の基礎
2. 溶解度パラメーターの熱力学
3. Hansenの溶解度パラメーター
4. 分散溶解度パラメーター δd の計算
5. 極性溶解度パラメーター δp の計算
6. 水素結合溶解度パラメーター δh の計算
7. 溶解度パラメーターの温度依存性
8. 水のHansen溶解度パラメーター

第4章 溶解度パラメーター計算法

1. 溶解度パラメーターの計算と応用
 - 1.1 物性値から推算する方法
 - 1.2 分子構造から推算する方法

第5章 高分子溶解度パラメーター

1. 高分子の溶解度パラメーターの計算方法
2. Hansenの溶解度パラメーターの計算
3. Hansenの溶解度パラメーターの推算例

第6章 高分子の溶解度パラメーターの推算方法

1. KreverenとHoftyzerの推算法
2. Fedorの推算法

第7章 溶解度パラメーターを用いた溶解性の評価

1. 気体の溶解度の評価法
2. 液体の相互溶解度の評価法
3. 固体の溶解度の評価法

第8章 溶解度パラメーターの用途

1. 工業的用途
2. 研究での用途
3. 溶解度パラメーターを用いた凝集・分散性の評価

第9章 SP値データ集

第10章 溶解度に関するデータの所在

1. 各研究者ごとの溶解度データの所在
2. Solubility Data Project

第11章 練習問題

(書籍申し込み要領)

- ◎右記記入の上、FAXでお申込を承ります。
FAX:03-5740-8766まで!
- ◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。
- ◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。
- ◎発刊時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)
- ◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。
- ◎振り込み手数料はご負担ください。
- ★<http://www.johokiko.co.jp/>
の申込みフォームからも承ります!

★書籍申込書 FAX:03-5740-8766 または、<http://www.johokiko.co.jp> にて

書籍名HP 【BC050301】 SP値 書籍	冊数	住所〒
会社名	TEL	FAX
所属部課・役職等	申込者名	
E-MAIL	上司役職・氏名	
今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 不要		

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先policy@johokiko.co.jp